

本気で果樹をはじめませんか

ふくいの果樹 第1号
2013年9月

「ふくいの果物がもっとほしい」

これは、農産物直売所の店長がお客さまからよく言われる言葉です。

そのとおり、福井県ではブドウやモモなどの栽培が少なく、**直売所なのに県外産の果物が多く並んでいます。**

最近では、作りやすくおいしい品種がたくさん登場し、生産者にとっても消費者にとっても選択肢が広がっています。**県内産の果物をもっと届けられるよう、一緒にチャレンジしてみませんか。**



直売所には県外産の果物が多く並んでいる

こんなことしたい方に

- もっと収益の高い品目を作りたい
- 直売所で販売額を増やしたい
- 水稻の育苗ハウスを有効活用したい
- 新しい作物をつくりたい方

果樹はとっても魅力的です

- 季節感にあふれ完熟は特においしい
- 手間をかけた分だけ収益になる
- 腰曲げ作業が少なく、身体に負担が少ない
- 作業計画が立てやすい

興味をお持ちの方は、下記までご連絡ください

- ◆福井県農林水産部園芸畜産課 園芸振興グループ 堀江
福井市大手3丁目17-1 福井県庁内
(Tel0776-20-0432、FAX0776-20-0651、Mail enchiku@pref.fukui.lg.jp)
- ◆福井県園芸研究センター ウメ・果樹研究グループ 三輪、窪田
三方郡美浜町久々子35-32-1
(Tel0770-32-0009、FAX0770-32-5243、Mail engei-ken@pref.fukui.lg.jp)

園芸研究センターで新たな果樹品目の試験が始まりました

福井県園芸研究センター（旧園芸試験場）では、ブドウ、モモ、スモモ等の品目について、福井県で栽培しやすい品種選びや、水田等でも高品質な果実を栽培できる技術開発が始まっています。

ブドウ ～高級果物の王様 輝きもお値段もダイヤモンド級～

これまでは「巨峰」や「デラウェア」など、濃厚な味わいのものが主流でしたが、近年、マスカットのよう、あっさりした味わいで、皮ごと食べられるものが増えてきました。

ブドウの栽培は、房づくりなどの手間がかかりますが、**販売単価は果物の中でもトップクラス！** 植えた2年目から収穫できることも大きな魅力です。



モモ ～果肉は白、旬はお盆と決めつけないで！～



食べておいしく、贈って喜ばれるモモ。お盆までに出荷できる白肉系品種が多いなか、9月末まで収穫できる晩生品種や黄肉系品種が増えており、**長い期間、多彩なモモが楽しめるようになっていきます。**

また、水稲との労働競合が少なく、兼業農家でも取り組みやすい品目です。

スモモ ～甘くないスモモは、スモモじゃない！～

スモモって、酸っぱいものだと思いませんか？実は、輸送時の腐りを防ぐために、完熟手前で収穫してしまうから、酸っぱいのです。完熟させたスモモは甘く、酸味がおだやかになります。

完熟させたスモモは、**県外産のスモモとは差別化でき、直売所等で売れる品目としてとても期待できます。**

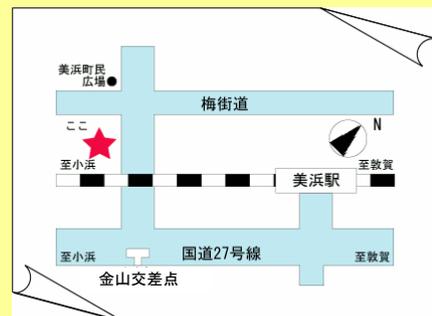


【要申込】「初めての果物づくり」講習会を開催します！

日時：平成25年10月23日（水） 9:30～

場所：福井県園芸研究センター
（三方郡美浜町久々子 35-32-1）

内容：各樹種の経営的特徴
栽培・管理の基本
植付けの準備 など



※参加ご希望の方は、10月16日（水）までに園芸研究センターまでご連絡ください（0770-32-0009）